

【別冊】各市町村の状況 — 智頭町

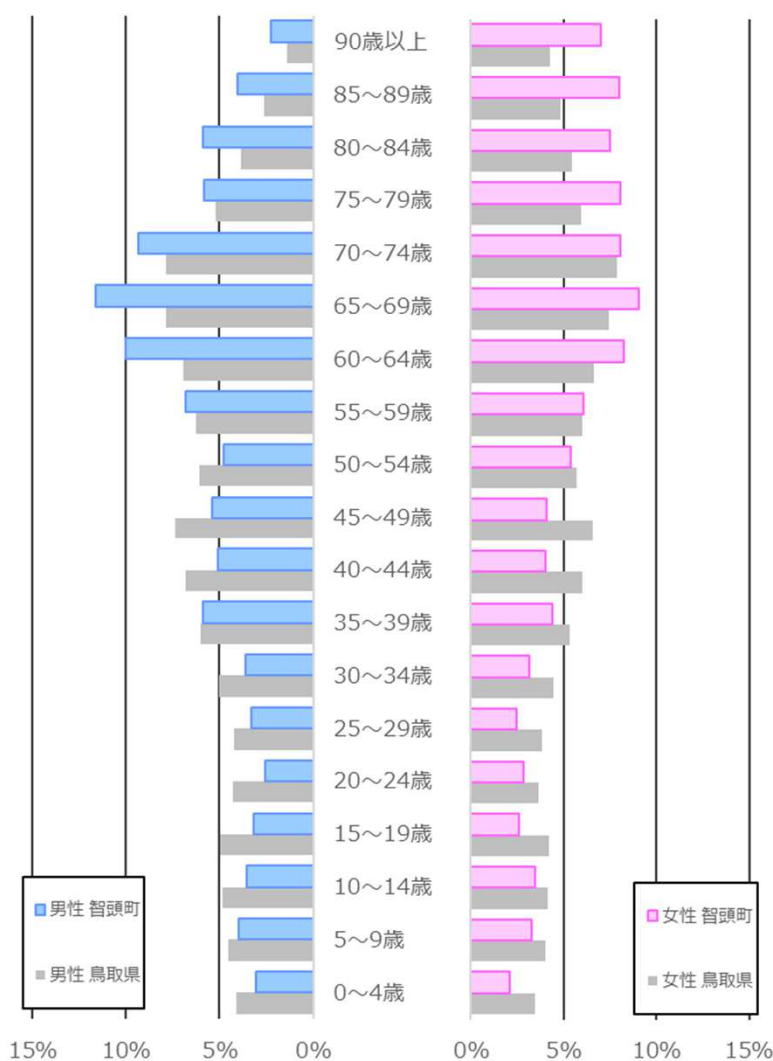
1. 概要

人口総数	6,427人
高齢化率	43.6%

	国保	後期
被保険者数	1,487人	1,596人
加入率	23.1%	24.8%
平均年齢	56.9歳	84.1歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

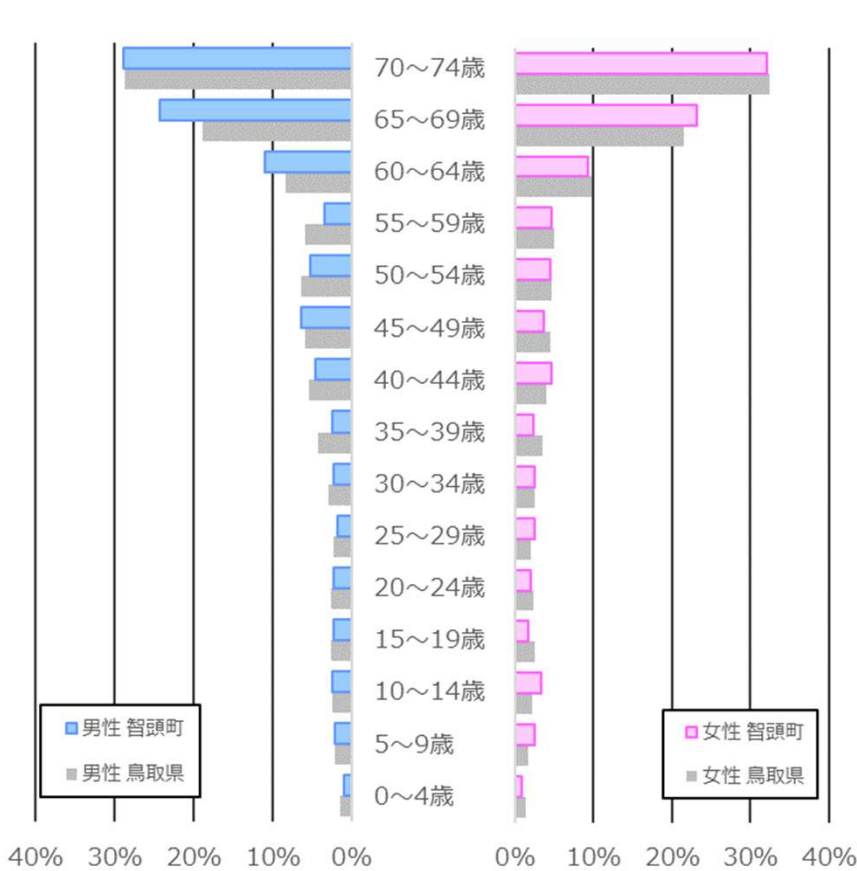
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	91人	71人
5～9歳	120人	113人
10～14歳	107人	119人
15～19歳	95人	90人
20～24歳	77人	98人
25～29歳	99人	84人
30～34歳	108人	109人
35～39歳	176人	151人
40～44歳	153人	138人
45～49歳	162人	140人
50～54歳	144人	185人
55～59歳	205人	208人
60～64歳	300人	283人
65～69歳	348人	311人
70～74歳	281人	277人
75～79歳	174人	275人
80～84歳	177人	257人
85～89歳	121人	273人
90歳以上	67人	240人
合計	3,005人	3,422人

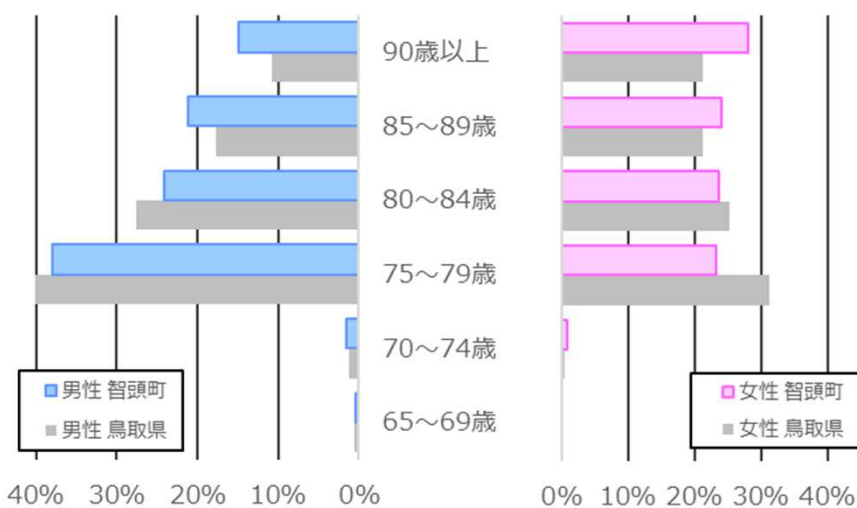
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	7人	7人
5～9歳	16人	19人
10～14歳	19人	25人
15～19歳	17人	12人
20～24歳	17人	15人
25～29歳	13人	18人
30～34歳	17人	18人
35～39歳	18人	17人
40～44歳	35人	34人
45～49歳	48人	27人
50～54歳	40人	33人
55～59歳	26人	34人
60～64歳	83人	68人
65～69歳	183人	169人
70～74歳	218人	234人
合計	757人	730人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	2人	0人
70～74歳	9人	9人
75～79歳	216人	239人
80～84歳	137人	244人
85～89歳	120人	247人
90歳以上	85人	288人
合計	569人	1,027人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

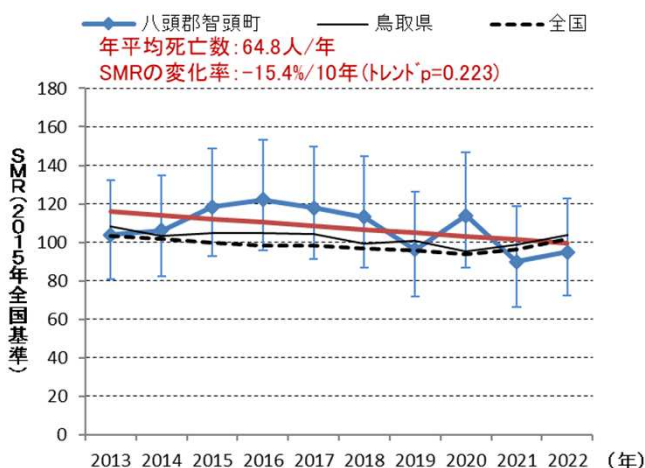
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

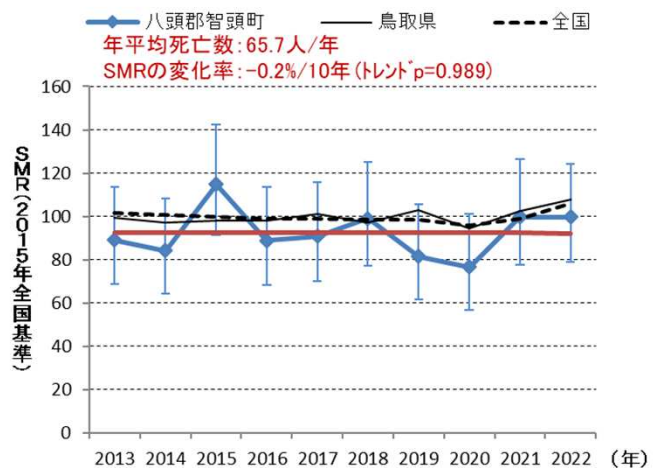
■ 【男性】

【全死因】

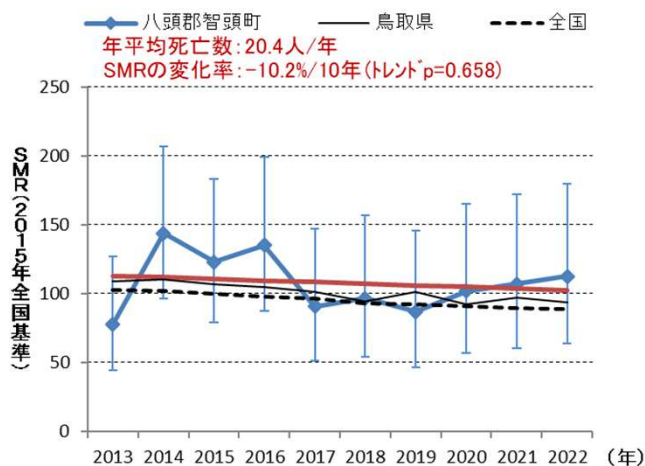


■ 【女性】

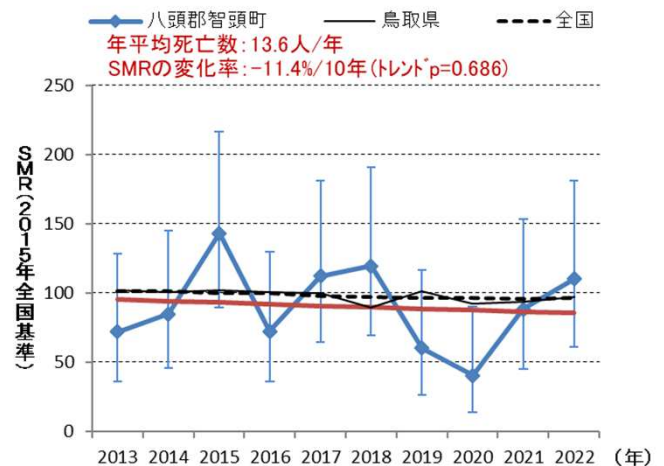
【全死因】



【悪性新生物】

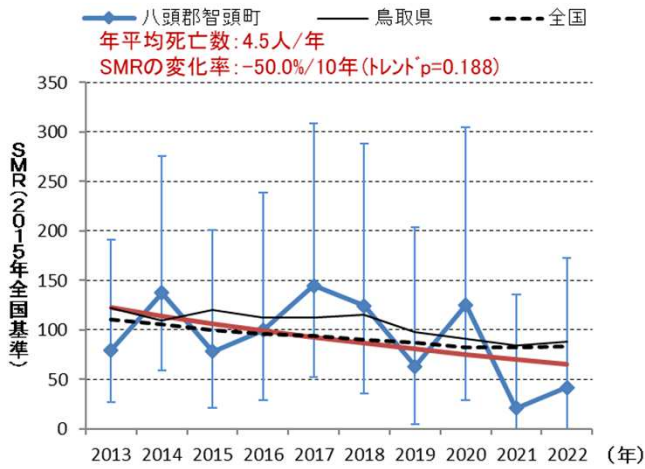


【悪性新生物】

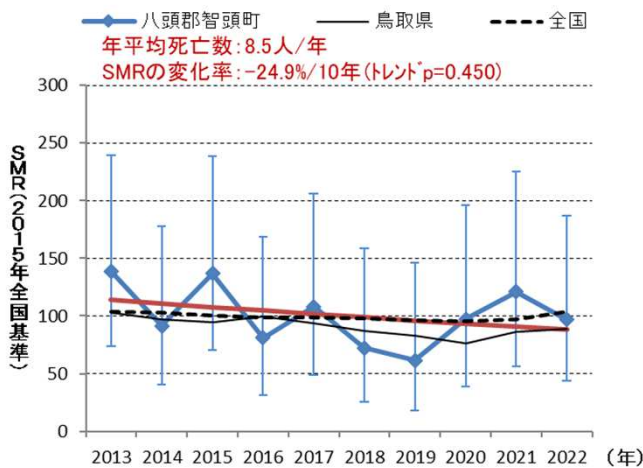


■【男性】

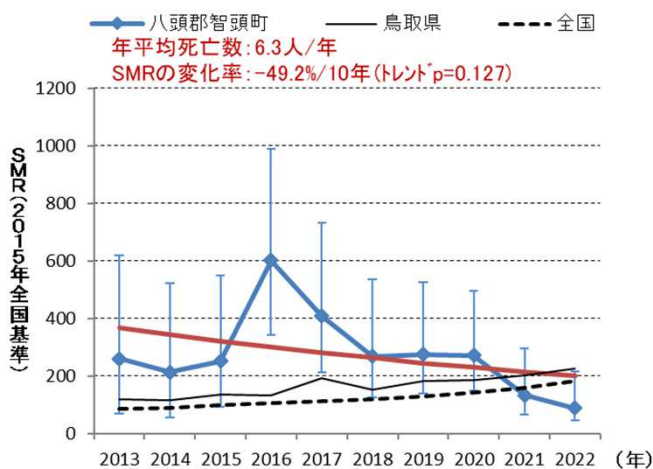
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

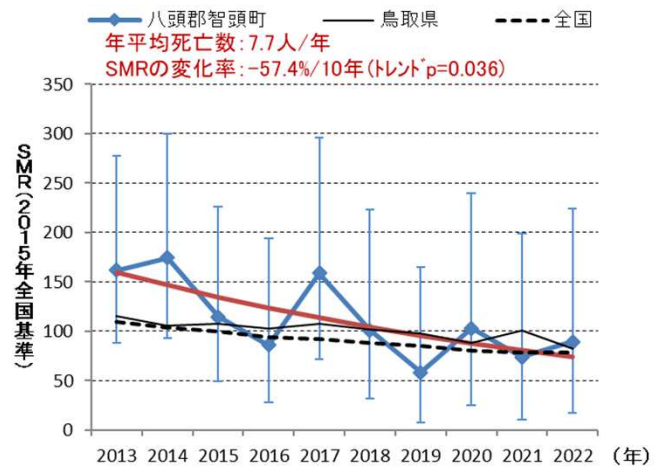


【老衰】

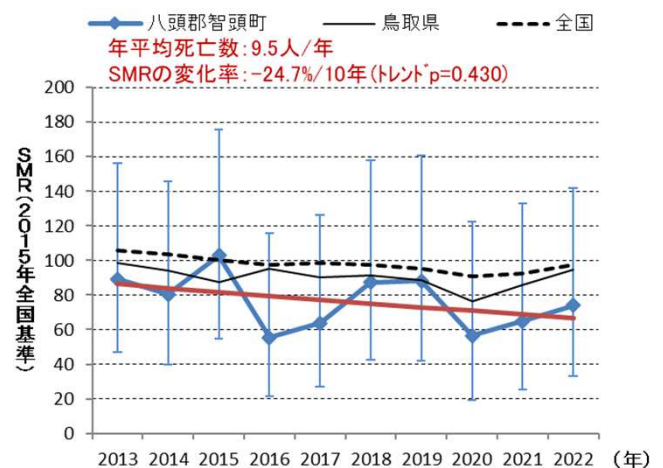


■【女性】

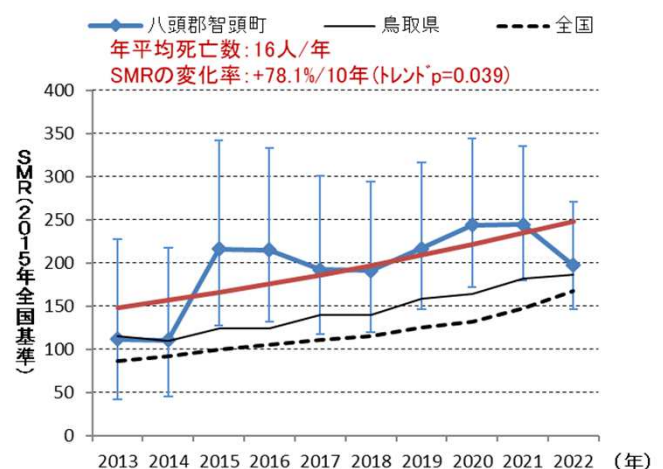
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



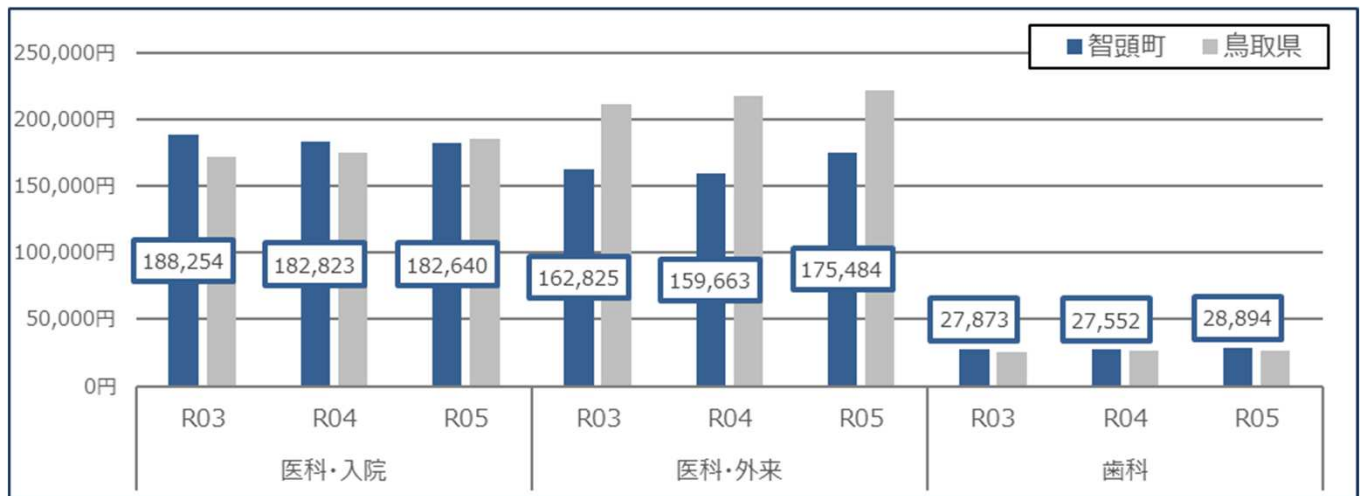
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

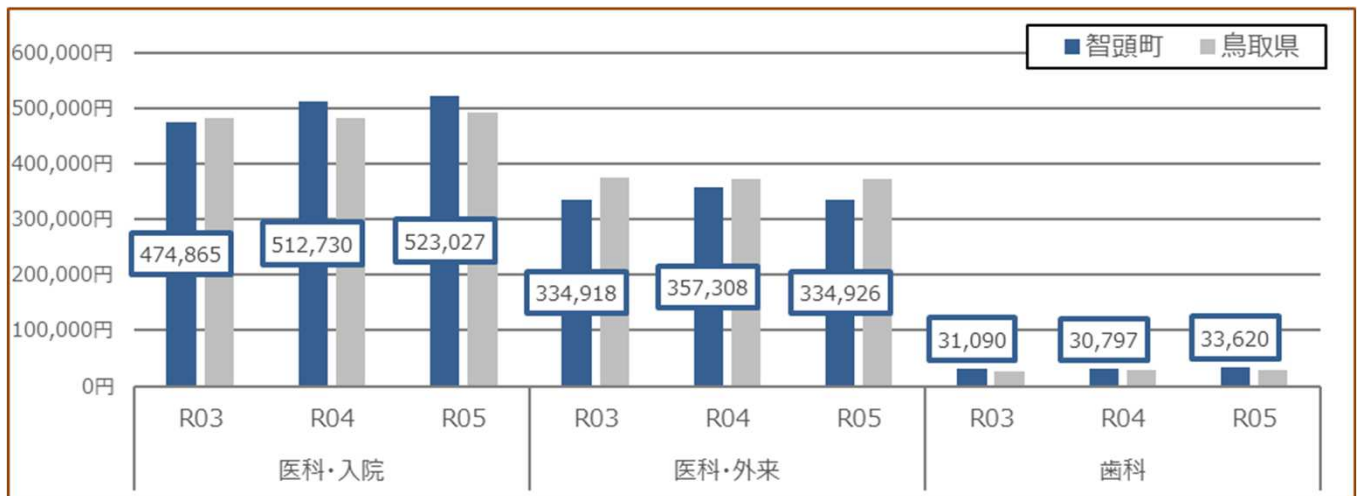
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	1,071	14位	370	16位	3,975	12位	3,553	11位
2	新生物＜腫瘍＞	48,707	1位	23,298	2位	31,401	2位	22,499	2位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	894	15位	346	17位	285	16位	671	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,842	10位	2,783	12位	28,282	3位	26,062	1位
5	精神及び行動の障害	28,204	2位	23,319	1位	8,212	8位	6,748	8位
6	神経系の疾患	23,589	5位	9,041	6位	13,560	4位	4,789	10位
7	眼及び付属器の疾患	1,927	12位	2,069	13位	5,872	10位	9,401	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	209	17位	3,376	11位	981	15位	1,620	14位
9	循環器系の疾患	27,279	3位	21,283	3位	32,469	1位	17,814	3位
10	呼吸器系の疾患	25,185	4位	3,543	10位	6,821	9位	6,003	9位
11	消化器系の疾患	15,609	7位	7,013	7位	10,306	6位	8,548	7位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,327	13位	0	18位	5,316	11位	2,808	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	18,936	6位	11,507	5位	10,102	7位	14,815	5位
14	尿路性器系の疾患	9,210	9位	4,303	8位	10,650	5位	15,350	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	556	15位	0	19位	43	18位
16	周産期に発生した病態	388	16位	0	18位	18	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18位	832	14位	28	17位	107	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,323	11位	3,724	9位	2,482	13位	2,636	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11,924	8位	12,201	4位	2,415	14位	1,561	15位
合計		222,623	—	129,564	—	173,174	—	145,030	—

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

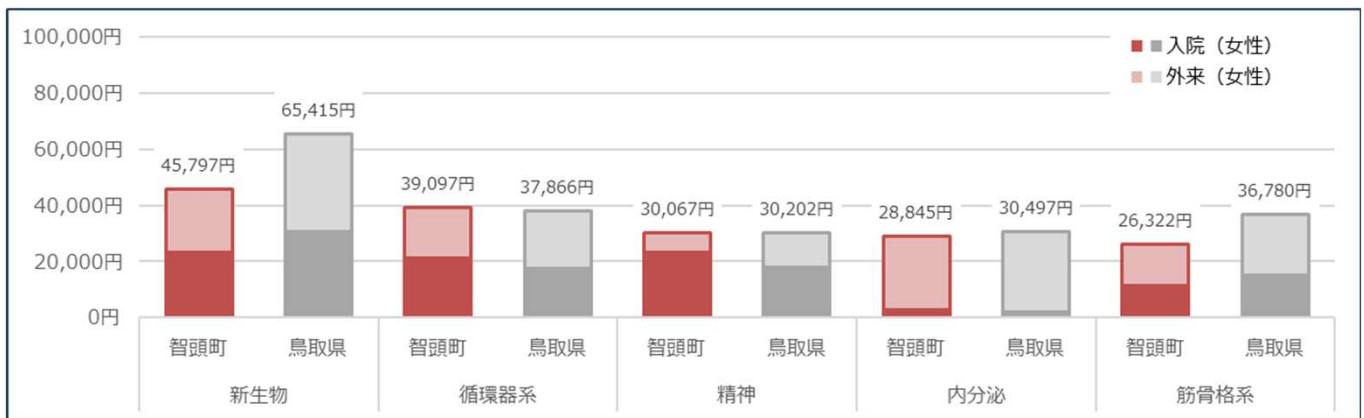
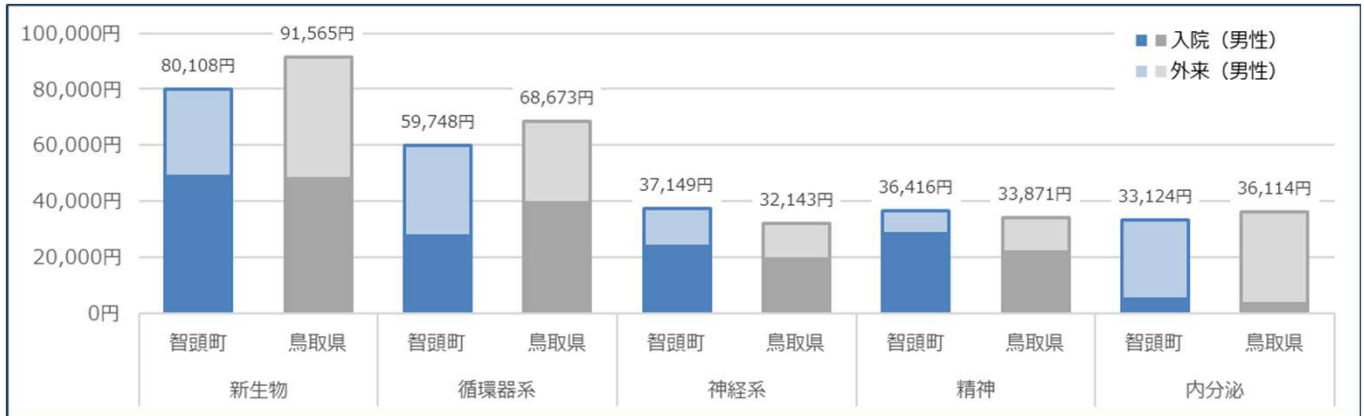
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,727 14位	3,716 13位	5,897 10位	3,662 11位
2	新生物<腫瘍>	97,697 2位	38,163 4位	109,245 1位	31,441 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	3,372 15位	7,487 11位	544 16位	357 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	17,958 10位	9,220 10位	50,414 4位	34,014 4位
5	精神及び行動の障害	23,193 9位	27,330 5位	1,047 14位	2,115 13位
6	神経系の疾患	26,618 8位	18,166 9位	11,371 8位	14,835 8位
7	眼及び付属器の疾患	7,392 11位	5,857 12位	18,305 6位	19,299 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 16位	559 16位	1,032 15位	1,442 14位
9	循環器系の疾患	124,430 1位	108,256 1位	89,668 2位	71,669 1位
10	呼吸器系の疾患	47,975 4位	25,682 6位	10,529 9位	7,286 9位
11	消化器系の疾患	29,730 6位	25,632 7位	21,169 5位	23,209 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	6,625 12位	2,066 15位	4,808 11位	6,503 10位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	63,186 3位	81,772 2位	18,125 7位	36,718 2位
14	尿路性器系の疾患	29,616 7位	19,110 8位	57,299 3位	34,511 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 16位	0 17位	0 17位	0 17位
16	周産期に発生した病態	0 16位	0 17位	0 17位	0 17位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 16位	0 17位	0 17位	0 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	5,851 13位	3,467 14位	2,921 13位	1,383 15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	30,647 5位	50,409 3位	3,233 12位	3,107 12位
合計		519,017 -	426,892 -	405,607 -	291,551 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和3年度～令和5年度)

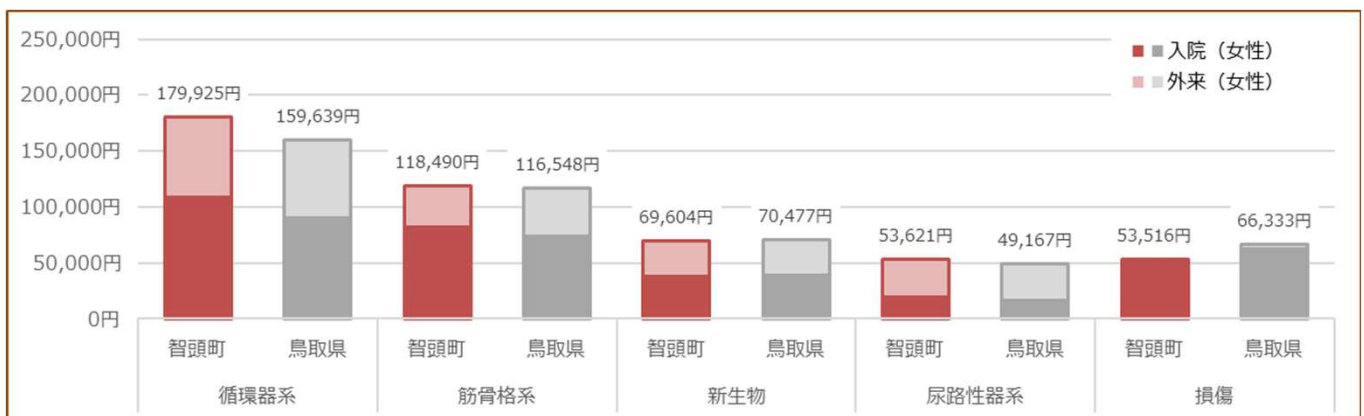
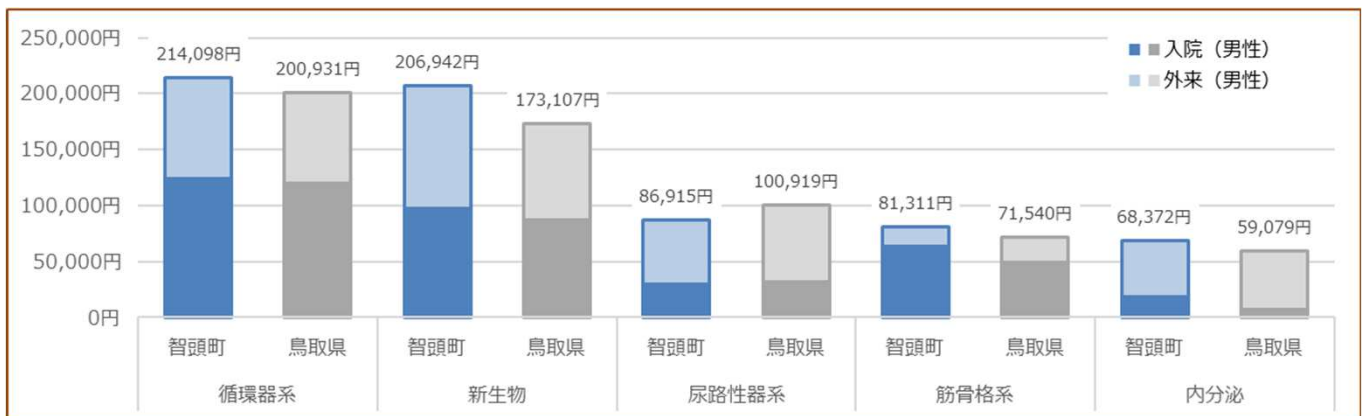
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

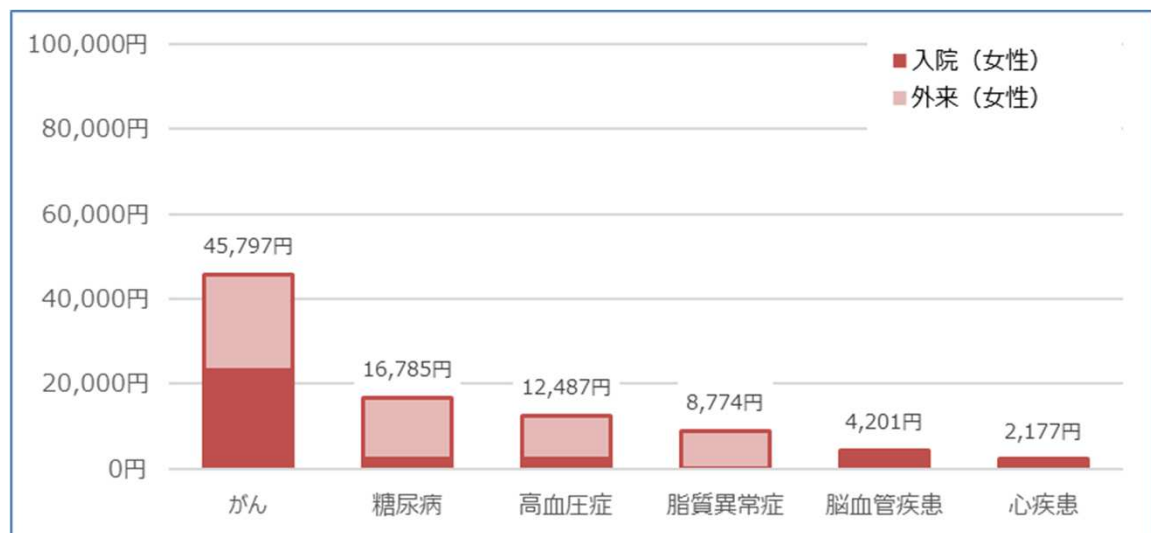
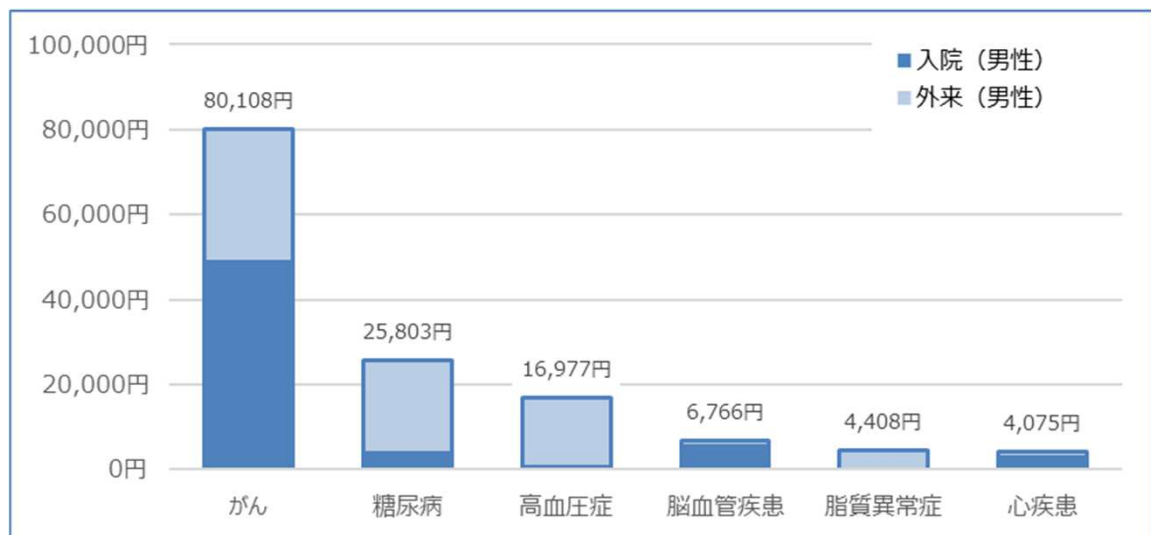
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	568	5位	2,387	3位	16,409	3位	10,100	3位
糖尿病	3,750	3位	2,206	4位	22,053	2位	14,579	2位
脂質異常症	56	6位	148	6位	4,352	4位	8,626	4位
心疾患	2,813	4位	1,308	5位	1,262	5位	869	5位
脳血管疾患	5,626	2位	3,962	2位	1,140	6位	239	6位
がん	48,707	1位	23,298	1位	31,401	1位	22,499	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



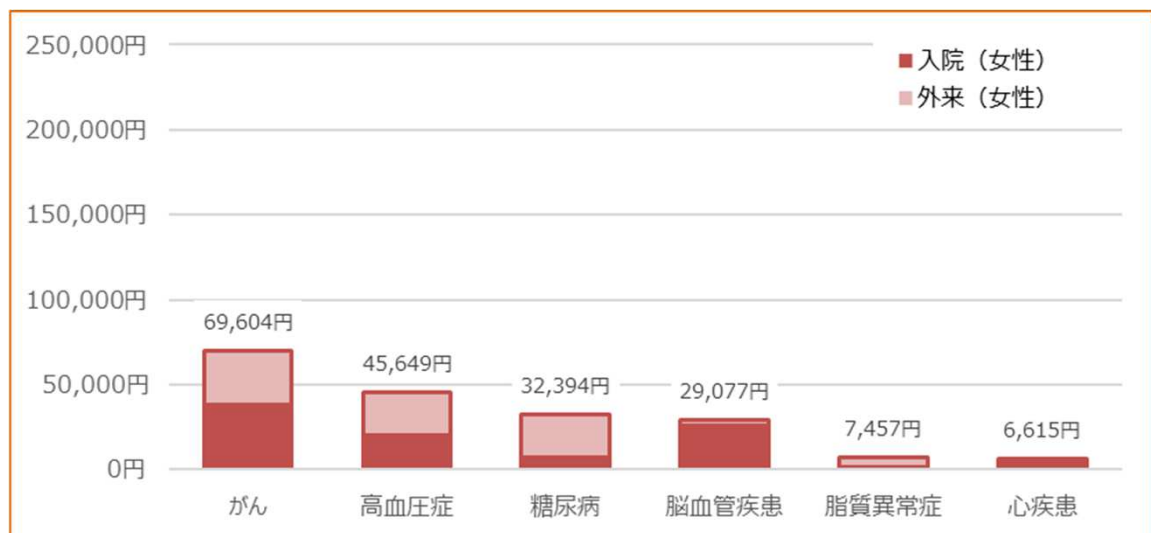
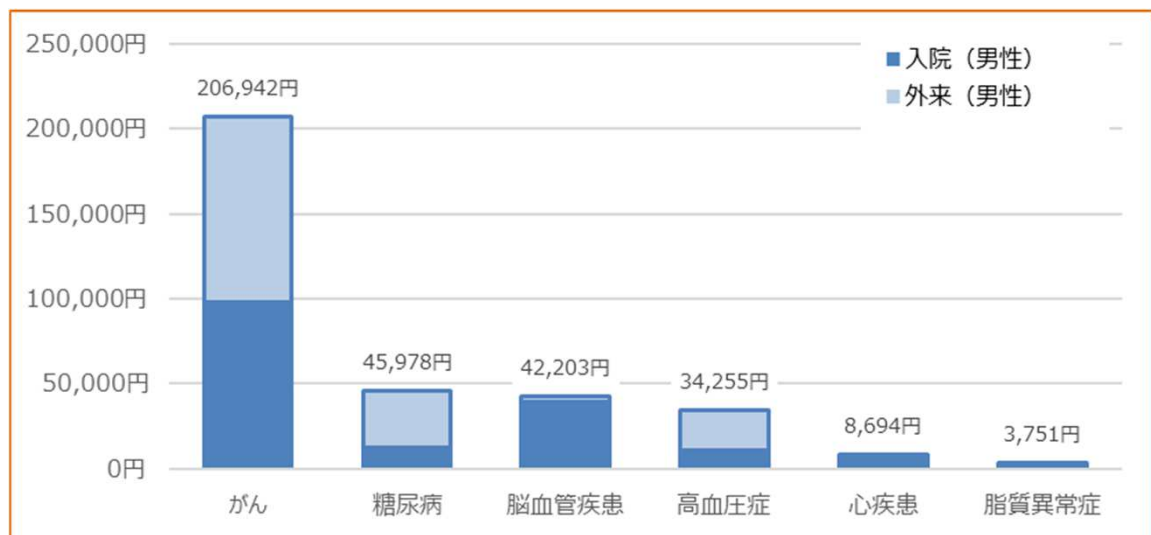
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	10,910	4位	20,566	3位	23,345	3位	25,083	3位
糖尿病	12,369	3位	6,884	4位	33,609	2位	25,510	2位
脂質異常症	938	6位	1,247	6位	2,813	5位	6,210	4位
心疾患	6,437	5位	4,799	5位	2,257	6位	1,816	6位
脳血管疾患	39,219	2位	26,184	2位	2,984	4位	2,893	5位
がん	97,697	1位	38,163	1位	109,245	1位	31,441	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,748
2	慢性閉塞性肺疾患	11,987
3	パーキンソン病	9,667
4	骨折	6,917
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,895
6	てんかん	6,609
7	腎不全	5,601
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,419
9	肺炎	4,182
10	関節症	3,815

■【男性】外来（医科+調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,842
2	高血圧性疾患	16,409
3	腎不全	6,071
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,059
5	脂質異常症	4,352
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,638
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	2,932
8	てんかん	2,870
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	2,482
10	炎症性多発性関節障害	2,419

■【女性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,521
2	骨折	8,465
3	血管性及び詳細不明の認知症	5,277
4	悪性リンパ腫	4,344
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,984
6	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	3,971
7	関節症	3,728
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	3,724
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,040
10	脳内出血	2,669

■【女性】外来（医科+調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,308
2	腎不全	11,752
3	高血圧性疾患	10,100
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	9,110
5	脂質異常症	8,626
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,299
7	骨の密度及び構造の障害	4,171
8	関節症	3,483
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,170
10	喘息	3,044

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	32,381
2	骨折	22,075
3	腎不全	22,064
4	白血病	15,814
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,603
6	肺炎	13,495
7	関節症	12,619
8	糖尿病	12,369
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	11,470
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,994

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	48,499
2	糖尿病	33,918
3	高血圧性疾患	23,345
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,030
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	10,683
6	慢性閉塞性肺疾患	6,400
7	白血病	5,785
8	関節症	5,026
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,371
10	虚血性心疾患	3,541

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	42,844
2	脳梗塞	22,853
3	高血圧性疾患	20,566
4	関節症	16,194
5	骨の密度及び構造の障害	13,364
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,508
7	腎不全	11,279
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,476
9	糖尿病	6,884
10	肺炎	6,762

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,925
2	糖尿病	25,510
3	高血圧性疾患	25,083
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,893
5	骨の密度及び構造の障害	14,012
6	炎症性多発性関節障害	6,870
7	関節症	6,535
8	脂質異常症	6,210
9	アルツハイマー病	5,199
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,311

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,644	49.8
2	慢性閉塞性肺疾患	11,695	18.0
3	パーキンソン病	9,184	12.6
4	てんかん	6,513	8.0
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,426	7.5
6	骨折	6,247	8.0
7	腎不全	5,336	7.1
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,918	3.3
9	肺炎	3,982	5.9
10	血管性及び詳細不明の認知症	3,738	4.2

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,288	21.6
2	骨折	8,145	9.2
3	血管性及び詳細不明の認知症	5,277	11.9
4	悪性リンパ腫	4,344	2.6
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,742	4.0
6	関節症	3,728	3.1
7	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	3,483	2.2
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,040	2.6
9	脳内出血	2,726	3.5
10	高血圧性疾患	2,270	5.3

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,287	8.4
2	腎不全	4,261	10.5
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,118	2.1
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,011	1.3
5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	753	1.7
6	てんかん	282	0.8
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	10,014	26.9
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,938	11.0
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,979	4.8
4	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	448	0.9
5	喘息	444	1.3
6	悪性リンパ腫	190	0.4
7	屈折及び調節の障害	139	0.4
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	30,923	44.7
2	腎不全	20,992	26.6
3	骨折	20,009	23.6
4	白血病	15,647	7.9
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,800	10.9
6	関節症	12,490	9.7
7	肺炎	12,231	19.9
8	糖尿病	11,323	22.4
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	11,071	10.9
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,835	29.6

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	40,722	48.1
2	脳梗塞	20,983	29.4
3	高血圧性疾患	18,031	33.9
4	関節症	15,727	17.8
5	骨の密度及び構造の障害	11,728	18.4
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,211	27.8
7	腎不全	10,126	15.5
8	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	8,177	8.4
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6,213	12.3
10	糖尿病	6,187	10.7

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	39,928	100.3
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	9,116	8.5
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,942	12.1
4	白血病	4,522	8.5
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,494	3.0
6	炎症性多発性関節障害	714	1.8
7	屈折及び調節の障害	189	0.6
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,810	53.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	13,736	13.2
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	2,547	3.6
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	229	0.3
5	炎症性多発性関節障害	217	0.6
6	皮膚炎及び湿疹	146	0.3
7	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	106	0.3
8	骨折	101	0.3
9	－	－	－
10	－	－	－

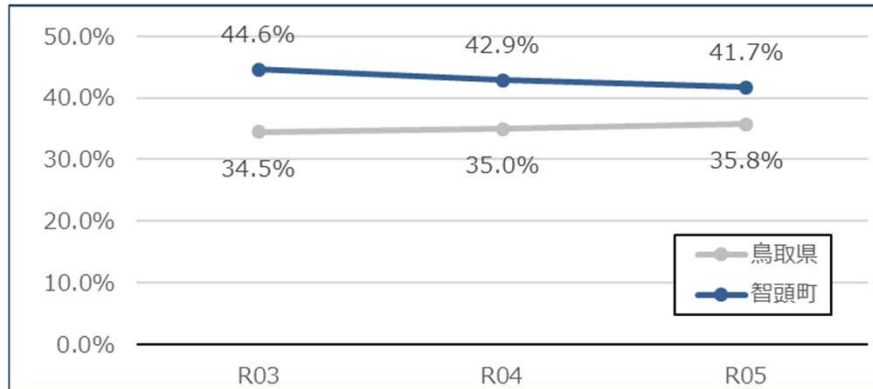
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

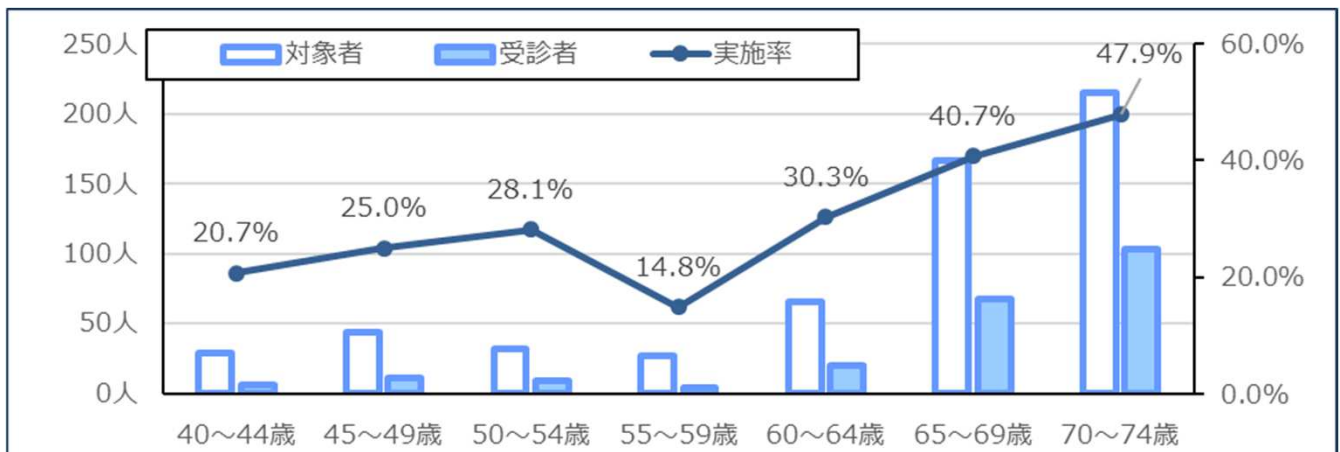
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

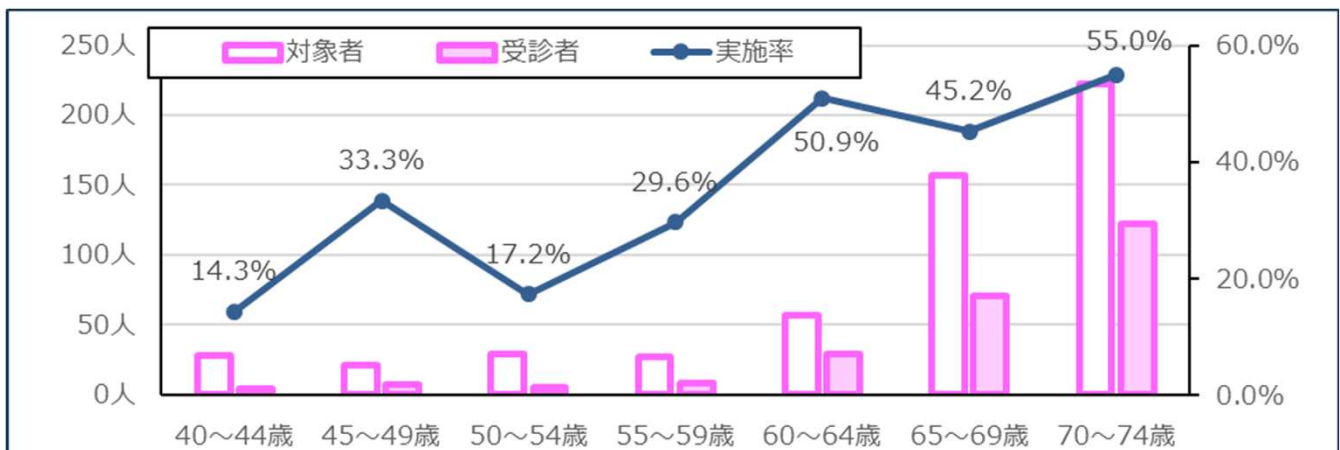
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	1,232人	550人	44.6%	34.5%	36.4%
R04	1,156人	496人	42.9%	35.0%	37.5%
R05	1,121人	467人	41.7%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



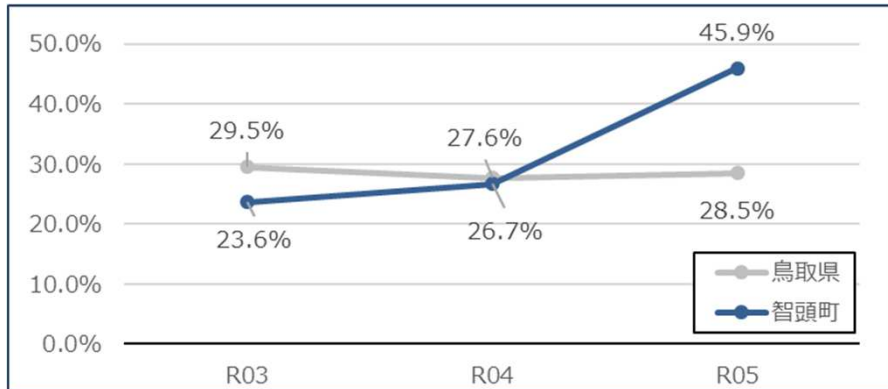
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



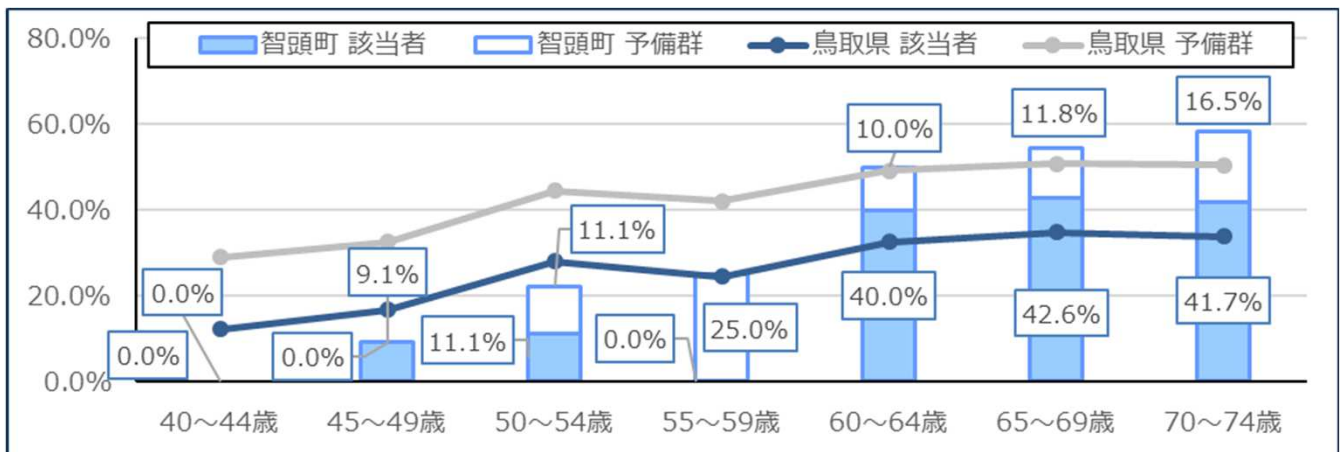
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

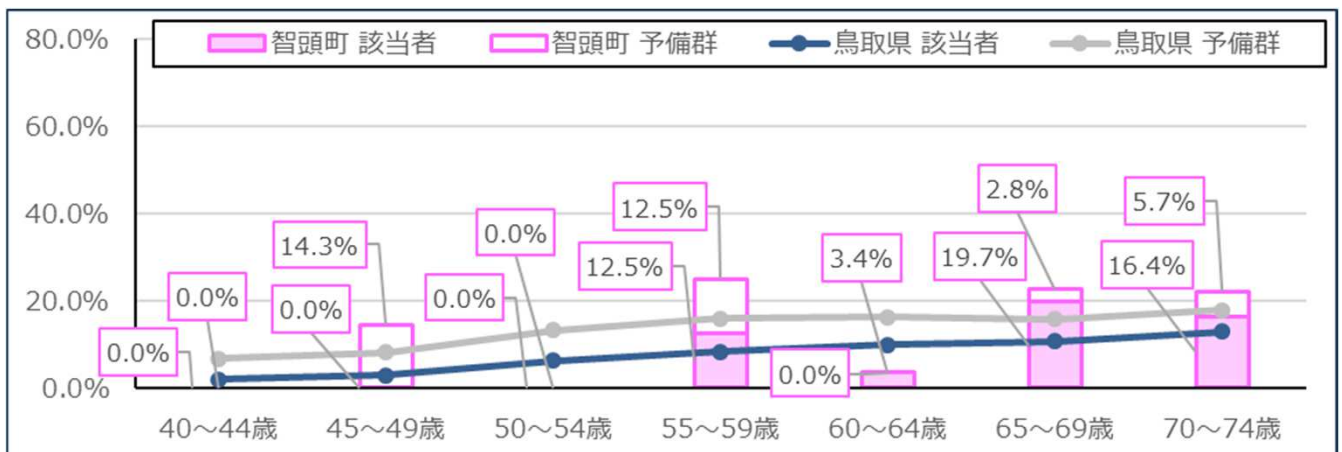
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	55人	13人	23.6%	29.5%	27.9%
R04	45人	12人	26.7%	27.6%	28.8%
R05	37人	17人	45.9%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

 特定健診の質問票回答状況

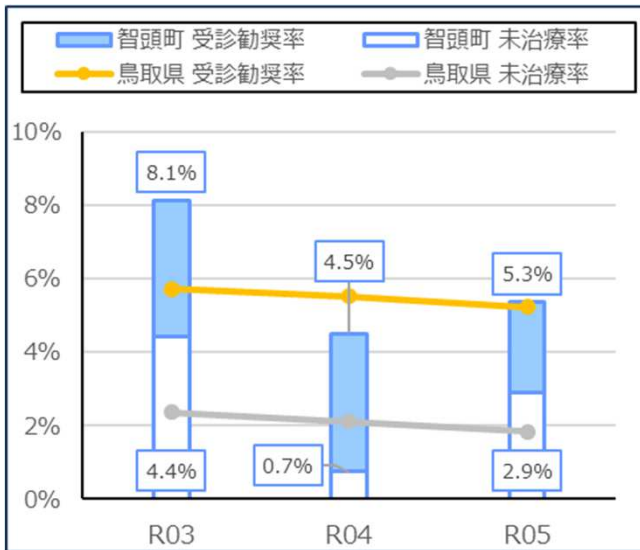
特定健診の質問票		男性		女性	
		智頭町	標準化比	智頭町	標準化比
服薬	高血圧症	48.4%	107.0	28.9%	85.8
	糖尿病	16.7%	127.7	7.3%	111.2
	脂質異常症	33.9%	*127.7	39.0%	114.5
既往歴	脳卒中	5.9%	125.7	0.6%	28.0
	心臓病	9.2%	106.7	1.9%	49.7
	慢性腎臓病・腎不全	1.3%	109.7	0.6%	95.4
	貧血	7.2%	150.5	17.2%	115.1
喫煙	喫煙	26.2%	123.1	2.4%	46.5
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	39.2%	88.0	21.0%	79.8
運動	1回30分以上の運動習慣なし	63.5%	113.3	66.4%	110.0
	1日1時間以上運動なし	64.6%	*133.3	55.1%	118.6
	歩行速度遅い	57.7%	114.7	60.1%	118.9
食習慣	食べる速度が速い	29.1%	98.2	26.6%	114.9
	食べる速度が普通	65.1%	104.3	64.0%	92.8
	食べる速度が遅い	5.8%	73.3	9.3%	119.0
	週3回以上就寝前夕食	21.7%	110.4	14.0%	139.3
	週3回以上朝食を抜く	10.1%	87.4	4.7%	68.9
飲酒	毎日飲酒	41.3%	99.4	9.3%	81.3
	時々飲酒	25.4%	108.0	17.8%	81.3
	飲まない	33.3%	95.4	72.9%	109.4
	1日飲酒量（1合未満）	45.6%	97.3	90.4%	108.5
	1日飲酒量（1～2合）	35.7%	105.7	6.4%	*48.5
	1日飲酒量（2～3合）	14.6%	96.0	3.2%	114.1
	1日飲酒量（3合以上）	4.1%	99.1	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	23.4%	100.9	29.0%	106.9
行動変容	改善意欲なし	42.0%	*130.8	29.9%	120.6
	改善意欲あり	29.8%	114.5	30.8%	106.5
	改善意欲ありかつ始めている	7.4%	62.2	9.8%	66.4
	取り組み済み6ヶ月未満	6.4%	80.8	12.6%	132.1
	取り組み済み6ヶ月以上	14.4%	*65.3	16.8%	76.8
保健指導	保健指導利用しない	64.6%	97.8	55.1%	88.9
口腔機能	咀嚼_何でも	73.5%	95.8	81.3%	101.4
	咀嚼_かみにくい	25.4%	115.4	18.7%	96.6
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	88.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	15.3%	108.2	33.2%	121.2
	3食以外間食_時々	56.6%	99.6	54.2%	92.3
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	28.0%	96.8	12.6%	91.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

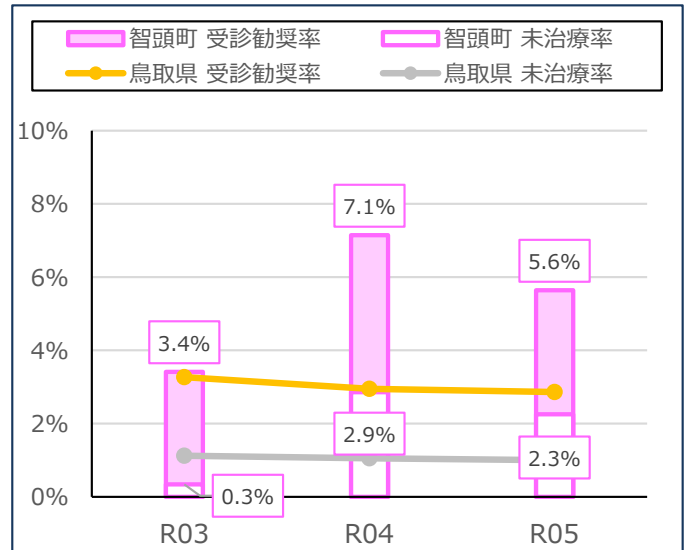
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

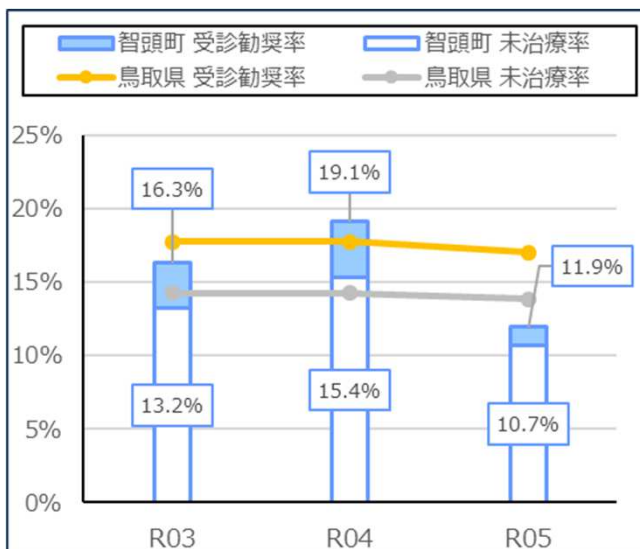
■【男性】（血糖）



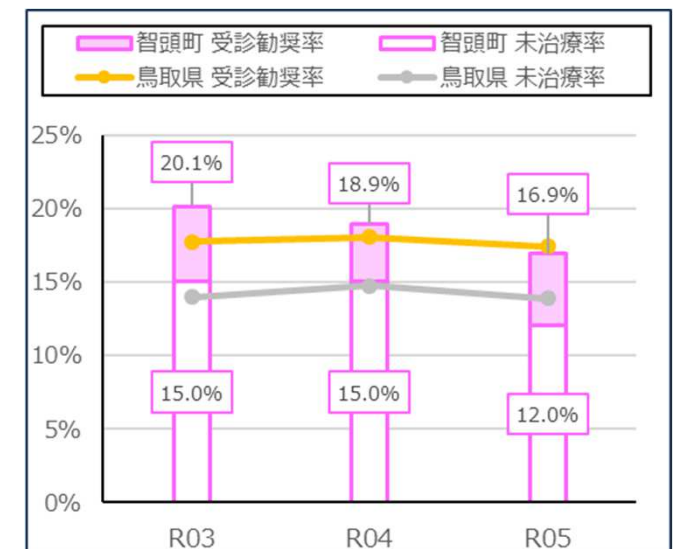
■【女性】（血糖）



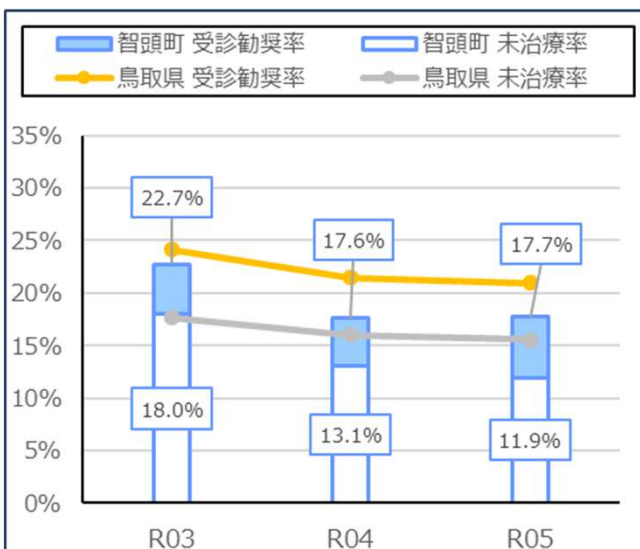
■【男性】（血圧）



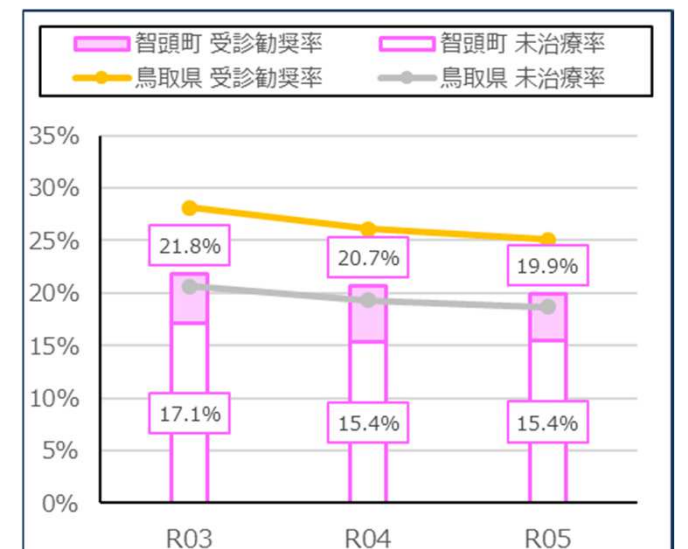
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



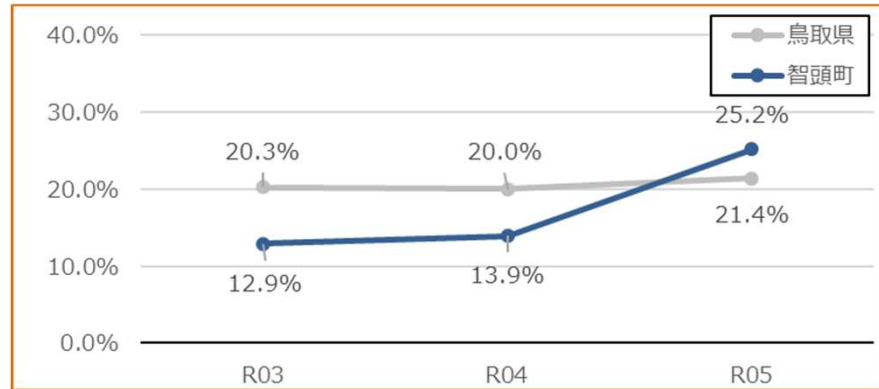
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数			(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R03	1,553人	200人	12.9%	20.3%
R04	1,550人	215人	13.9%	20.0%
R05	1,567人	395人	25.2%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

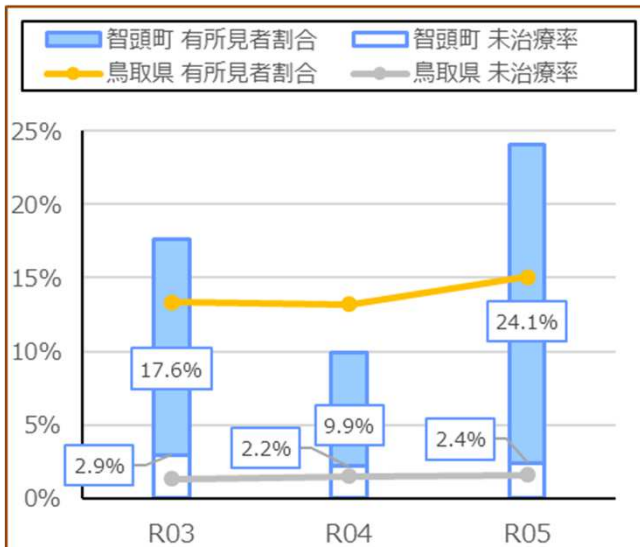
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		智頭町	標準化比	智頭町	標準化比
健康状態	よい	31.5%	121.8	21.8%	103.9
	まあよい	28.0%	*147.6	22.6%	*133.4
	ふつう	33.6%	*73.2	44.4%	87.0
	あまりよくない	7.0%	84.8	9.9%	101.1
	よくない	0.0%	0.0	1.2%	102.0
心の健康状態	満足	53.8%	109.7	34.9%	*77.1
	やや満足	39.2%	92.4	54.4%	*119.1
	やや不満	6.3%	84.9	9.1%	115.5
	不満	0.7%	63.5	1.6%	136.6
食習慣	1日3食きちんと食べる	98.6%	104.7	94.4%	99.7
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	26.6%	107.3	29.0%	96.9
	お茶や汁物等でむせる	14.7%	76.1	21.4%	95.8
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	19.0%	*156.5	11.1%	93.9
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	59.2%	105.8	66.7%	108.0
	この1年間に転んだ	26.6%	*164.9	23.4%	113.7
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	51.7%	*78.7	56.3%	95.1
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	19.6%	134.0	19.0%	107.5
	今日の日付がわからない時あり	28.0%	123.4	28.2%	104.3
喫煙	吸っている	6.3%	69.3	0.4%	20.3
	吸っていない	55.2%	107.2	99.2%	105.1
	やめた	38.5%	97.6	0.4%	*10.8
社会参加	週に1回以上は外出	94.4%	102.4	82.9%	92.1
	家族や友人と付き合いがある	93.0%	100.1	94.0%	98.2
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.1%	101.3	98.0%	102.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

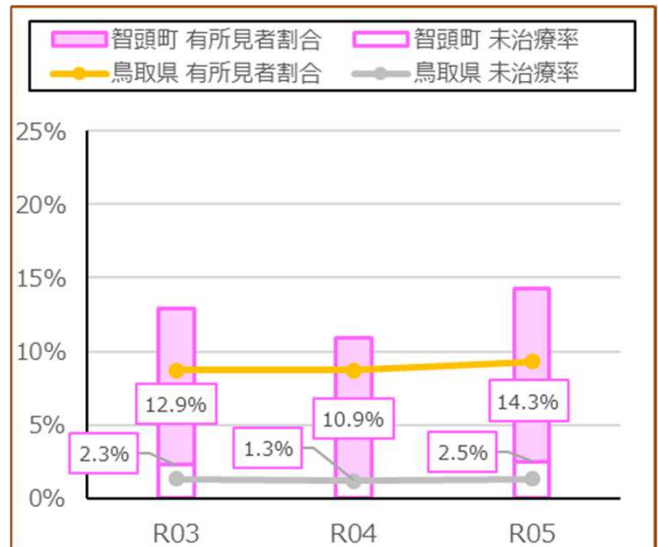
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

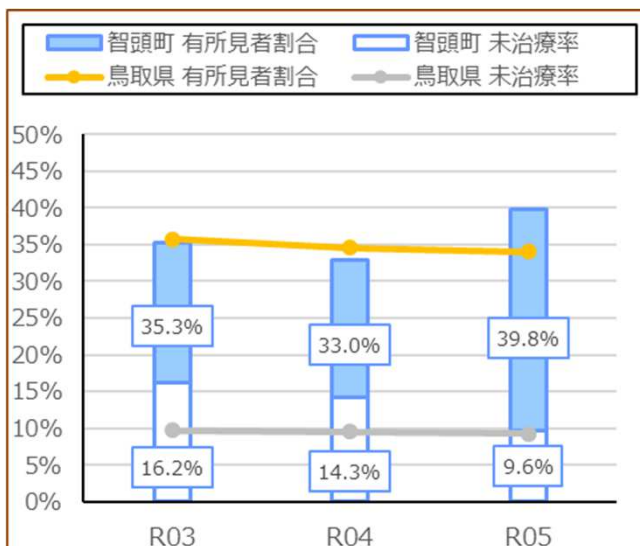
■【男性】（血糖）



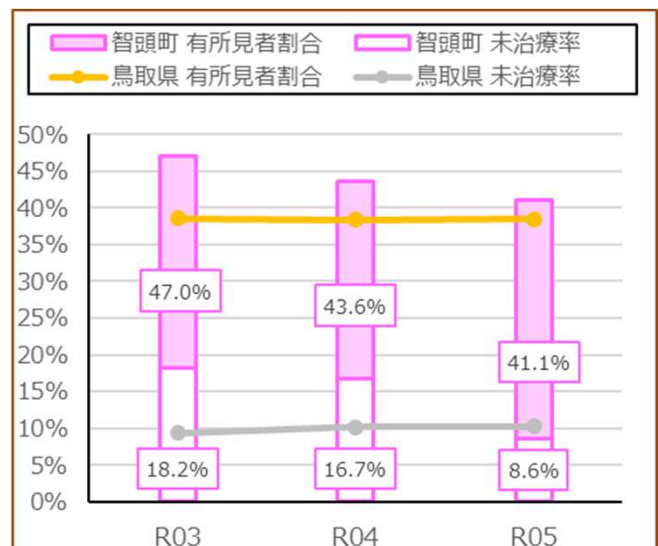
■【女性】（血糖）



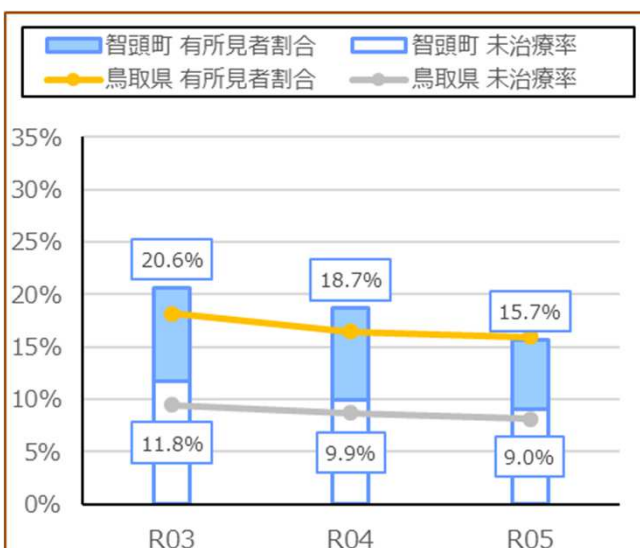
■【男性】（血圧）



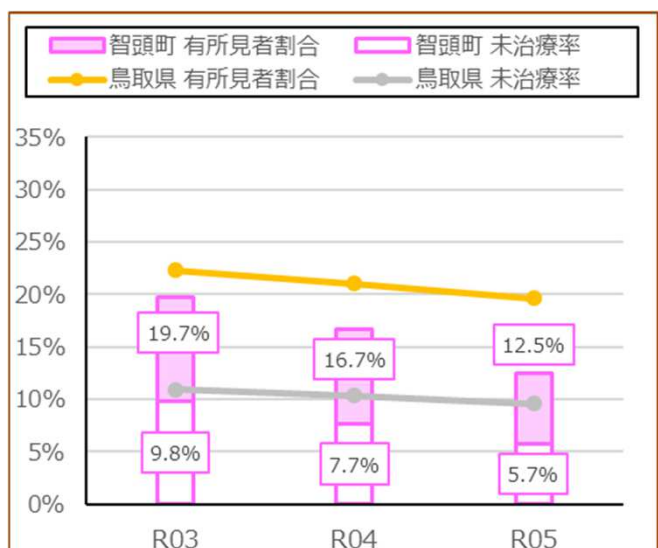
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



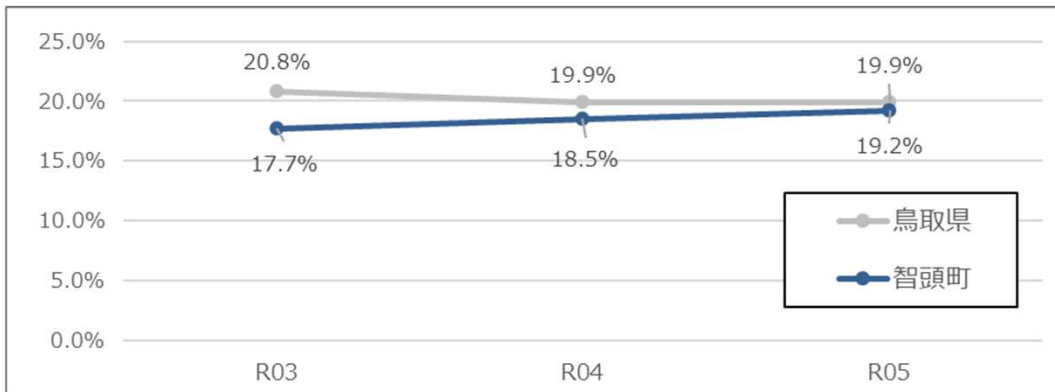
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

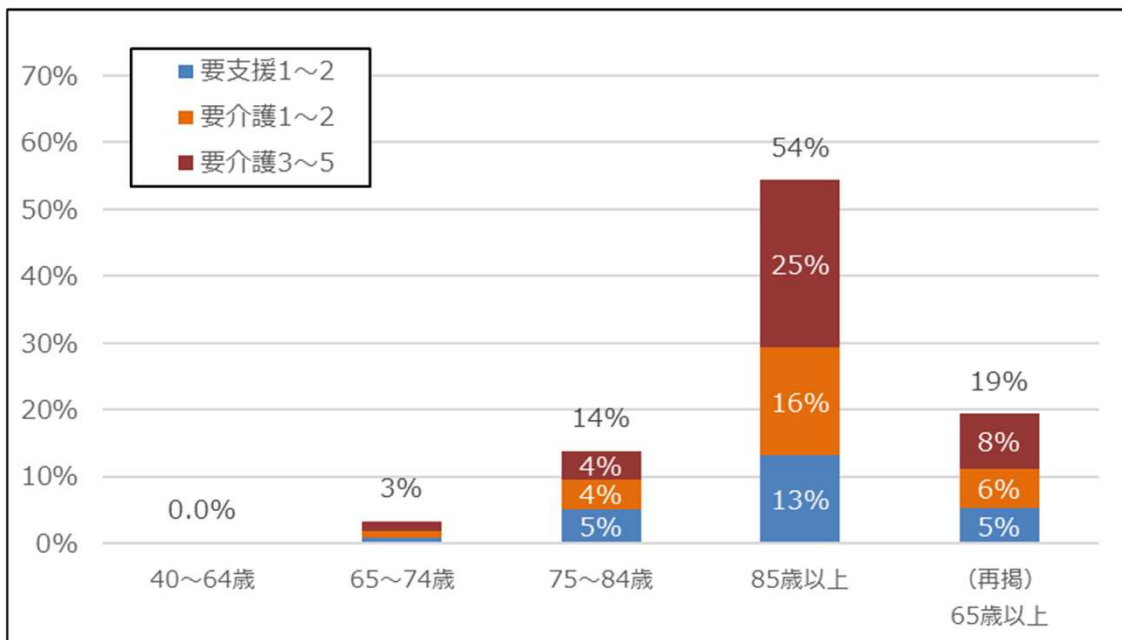
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



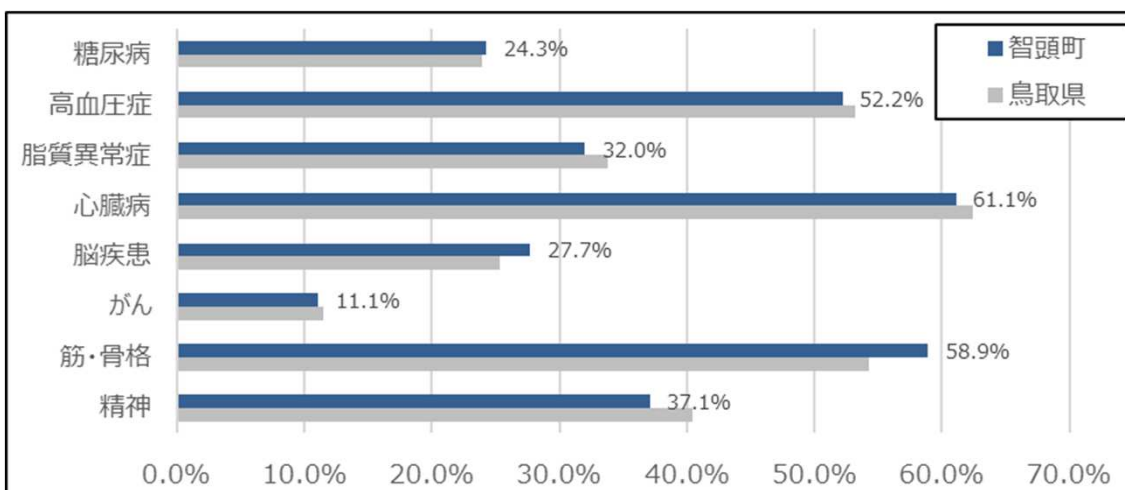
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



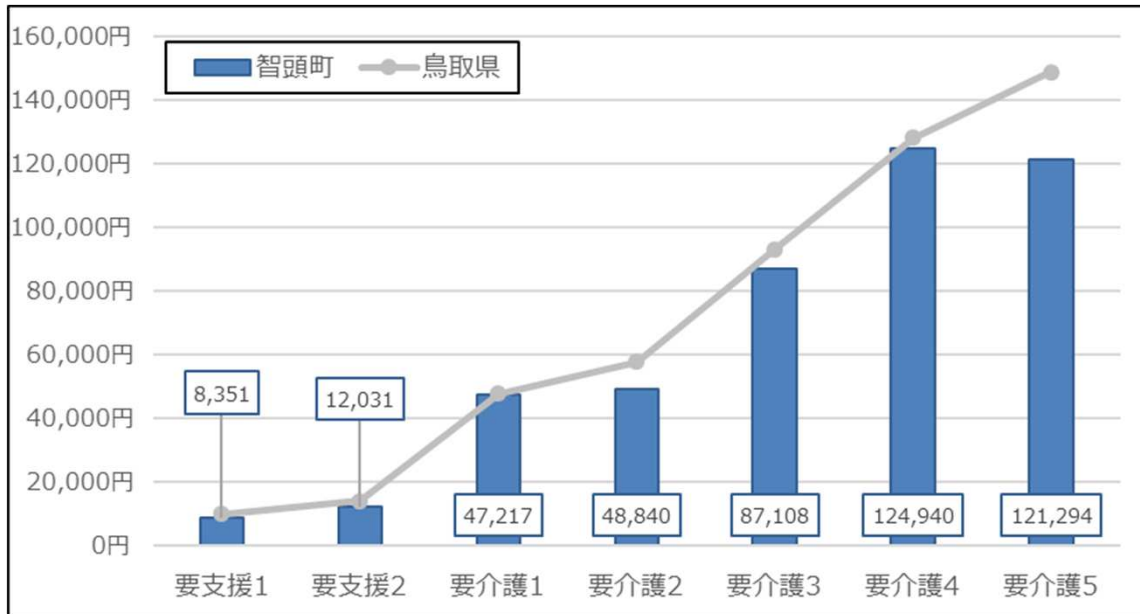
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・令和5年度の後期の入院医療費は、県平均より高く増加傾向にある。(町P.6) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高く、循環器系の医療費が2番目に高い。(町P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。また、男性は、新生物の医療費が県平均より高く、女性は、尿路性器系の医療費が県平均より高い。(町P.7)
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、60歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.14) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“週3回以上就寝間夕食”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。また、特に男性の“糖尿病服薬あり”、“脂質異常症 服薬あり”“喫煙 あり”の標準化比が高い。(町P.16) ・3年連続未受診者割合が県平均より高い。(県P.54) ・後期質問票において、“この1年に転んだ”、“物忘れ”の標準化比が男女とも高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より低いが増加傾向にある。(町P.20) ・要支援・要介護認定者の脳疾患・筋・骨格の有病率が県平均より高い。(町P.20) ・新規要介護認定者において、種々の神経変性疾患の有病率は県内で3番目に高い。(県P.69)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保は肥満・肝機能リスクが県で3番目に高い。また、後期は血圧・血糖リスクが県平均より高い。(県P.72-75) ・国保は喫煙習慣・運動習慣のリスクが県平均より高く、後期は体重減少・運動転倒リスク・認知機能リスクが県平均より高い。(県P.76-79) - 食事習慣・運動習慣の改善と生活習慣病重症化予防及びフレイル予防対策の推進が重要であると考えられる。